

飛躍



「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate your thoughts in your early days

若き日に汝の体躯を養え

Nurture your body in your early days

若き日に汝の智能を磨け

Develop your intellect in your early days

若き日に汝の希望を星につなげ

Aim your hopes towards the stars in your early days

HIYAKU

第374号

卒業おめでとう!!

高校・中等部第3学年 総長賞・総代・各賞決まる

スキー部 個人関東大会・インターハイ出場

ダンス部 全国大会出場決定

吹奏楽部 金管八重奏金賞受賞、全国大会出場決定

木管八重奏金賞受賞

TOP*NEWS

高校

東海大学総長賞
4組 山崎 杏奈



卒業生総代
10組 原田 雅彦



東海大学生徒会功労賞
8組 鶴岡 亮久



優等賞
6組 佐藤 杏



3力年皆勤賞(代表)
4組 上谷 太一



中等部

東海大学総長賞
B組 阿島 里穂



卒業生総代
B組 千葉 佳



東海大学生徒会功労賞
A組 清水 凜



優等賞
B組 島崎 政人



3力年皆勤賞(代表)
A組 田中 舞音



2017年度 中・高卒業生各賞受賞生徒

表紙に掲載しました東海大学総長賞、卒業生総代、東海大学生徒会功労賞、優等賞、3力年皆勤賞代表の各賞受賞者を卒業証書授与式当日に表彰します。また、卒業証書授与式前日の「3年生を送る会」で以下の23名と2団体の日頃の努力に対して表彰します。

高 校

東海大学奨学生 6組 田口もみじ	東海大学特別奨励推薦(代表) 10組 渡邊花菜	3力年皆勤賞(代表) 2組 河村美希	1力年皆勤賞(代表) 2組 右手由紀	1力年皆勤賞(代表) 7組 大野凌哉	東京都知事賞 1組 村木 龍
日本私立中学高等学校連合会賞 4組 浅見莉里	東京都私学財団奨励賞 5組 小川穂乃香	東京都体育協会優良生徒 9組 吉澤穂高		東京都高等学校文化活動優良賞 3組 児玉美玲	
東京都高等学校体育連盟柔道賞 1組 金崎森治		東京都高等学校野球連盟賞 1組 山木瑠也		東京都高等学校軽音楽部連盟賞 8組 安西志穂	
東京都高等学校ソフトテニス部連盟賞 5組 保科建暁		高校生新聞社賞吹奏楽部		東京都私立中学高等学校協会協会表彰吹奏楽部	

中 等 部

3力年皆勤賞(代表) A組 桑野峻行	1力年皆勤賞(代表) A組 千葉 俊	1力年皆勤賞(代表) A組 大石一葉	日本私立中学高等学校連合会賞 B組 小松原来未	東京都体育協会優良生徒 B組 塩見怜奈	
 A組 鈴木秀直					

※その他の各賞受賞者は「卒業証書授与式」冊子をご参照ください。

2018年2月26日現在

卒業する皆さんへ

それぞれの舞台へ

中村 結衣
生徒会会長 2年6組

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。
 私たち後輩は先輩方から多くのことを学びました。私たちが先輩と最も触れ合うことができたのは、放課後の部活動です。先輩方は、まだ何も知らずにいた私たちに優しく、時には厳しく指導してくださりました。一緒につらい練習を乗り越えたこと、結果を収めた時のうれしさ、なかなか思い通りにいかなかった時の悔しさ。先輩方とともにさまざまな経験をしてきました。その一つ一つが私たち後輩の財産であり、思い出として忘れることができないものとなっています。先輩方も部活動でたくさんのことを学び、ライバルや友人と切磋琢磨して3年間を乗り越えてこられたことと思います。私たち後輩はその背中を見て、ここまで歩んできました。卒業式を限りに先輩方とはお別れですが、まだまだ教えていただきたいこと、学びたいことがたくさんあるような気がしてなりません。私たちは先輩方の残してくださった礎を大切に頑張っていきます。どうか卒業されてからも本校での経験を生かし、それぞれの夢の舞台へ大きく羽ばたかれますように、ご健康とご多幸を心からお祈りいたします。

たくさんの経験を!

藤方 雅志
後援会会長

卒業する皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。
 卒業生の皆さんは、入学してから3年間があったという間に過ぎたのではないのでしょうか。皆さんは、この3年間で建学の精神にある「思想」「体魄」「智能」を理解できたと思います。あと私からは、たくさんの経験をしてほしいと思っています。人生まだまだ、無限の可能性を秘めている皆さんに足りないのは経験値です。いろいろなことをたくさん経験して、自分の意志で一步一步確実に歩いていってください。長い人生転ぶこともあるでしょう。つらいこともあるでしょう。良いことばかり起こらないのが人生です。だからこそ、転んでも必ず立ち上がってください。助けてほしいときは今そばにいる人に素直に話してください。皆さんの周りには親友という最高の宝があります。自分が進んできた道に間違いはないと、自信を持ってください。それは自分だけの道であって他人が決めることはないからです。必ず自分の行動には責任を持ち、「希望」を胸に自信に満ちた姿で、無限の可能性を秘めた人生を歩んでください。

得意技を身につけよう

竹中 輝夫
部活動後援会会長

卒業する皆さん、おめでとうございます。3年前の入学式、私は皆さんに「付属のメリットを生かし、放課後の時間を自分の得意分野を探し、伸ばす時間に使ってください」とお願いしました。皆さんはそれを実行できましたか? なぜ私が毎年このお願いをしているのか、その理由は就職にあります。
 「えっ! もう就職?」と思われるかもしれませんが、これから本格化するAI、IOTの時代、ただ大学を卒業しただけでは、自分の希望する分野に進むことは難しくなっています。英会話はできて当たり前。企業は大学で何を研究し、何が得意分野なのか、そしてその知識を入社し、どのように生かすかを自分の言葉で語る人材を求めています。そのため目的を持って学生生活を送ることが、大事なポイントになります。
 最初に中等部を卒業する皆さんは、自分の得意分野をさらに伸ばすか、または新たな得意技に挑戦してください。高校の3年間で自分のやりたいことがきっと見つかると思います。
 次に高校を卒業する皆さん、皆さんはより具体的に、自分の得意技をスキルアップさせる方法を大学生活最初の1年間、じっくり考え、進む方向を見極めてください。就職の売り手市場はまだ続くと思いき、油断していると落とし穴が待っているかも…。卒業後の新生活、充実した日々を送ってください。

同窓会の門をたたいてください

大塚 昭
高輪会会長

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。
 中等部を卒業する皆さん、これから始まる高校生活は人生の土台作りです。勉強・コミュニケーション能力・クラブ活動・学校行事はもちろん、目配り・気配り・心配りを培ってください。高校を卒業なさる皆さん、高輪台の3年間の高校生活はどうでしたか。「あ〜終わった」という安堵感と充実感に満ちた方が多いのではないのでしょうか。
 これから始まる大学在学中の過ごし方、イメージまた大学卒業後にどのような仕事に携わるかなど、ご自身の責任で決めることになります。大学で何を身につければいいのか、どんなスキルをつければいいのか悩み、相談しながら考えてください。そして夢や目標を見失わず、自分の将来を見据えて着実に一歩ずつ歩まれることを期待しています。皆さんは、それぞれ進む道は異なっていますが、同じ校舎で学び卒業した同窓生は皆さんの応援団です。
 目標がどうしても見つけ出せないとき、あるいは不安が出た時は、同窓会「高輪会」の門をたたいてください。先輩たちと話をすることによって、良い答えが見つかるかもしれません。

2017年度 卒業記念品紹介

高等学校第69回、中等部第9回の卒業記念品として、以下の物を贈呈していただきました。

- LEDスポットライト(スタンド付き)1台
- 食堂椅子
- アリーナ折りたたみ椅子(専用台車付き)

スポットライトは建学祭や学校説明会でのステージ照明として活用させていただく予定です。アリーナ・食堂用の椅子は、補充・交換しながらそれぞれの場所で利用させていただきます。記念品として大切に扱っていききたいと思います。ありがとうございました。



後援会より建学祭の収益金を寄付していただきました



10月14日(土)、15日(日)の第53回建学祭では、今年度も後援会の皆さんにバザーとけやき屋食堂で参加いただきました。2日間の収益金のうち、90,000円を日本私立中学高等学校連合会が運営する「私学ボランティア基金(私立学校が災害を被った際の救援活動のための基金)」に、残りの884,006円を学校に寄付していただき、下記の物を記念品として購入いたしました。

- LEDスポットライト(スタンド付き)1台
- コミュニケーションホール椅子

昨年の寄付でコミュニケーションホールのテーブルを購入していただきましたので、セットで新しくなりました。保護者の皆様のおかげで、教育環境を充実させていくことができおります。心より感謝申し上げます。

ハワイ・カナダ中期留学.....留学生体験記

ハワイ中期留学(SHIP)体験報告

3年8組 宮田 遙

SHIPとは、ハワイ東海インターナショナルカレッジに高校3年生の1月から、約2カ月弱の間、留学するプログラムのことです。ここでは、仲間のみならず寮で生活します。授業中の会話は全て英語で行い、時にはインタビューをとるために街に出て、英語を使ってたくさんの人とコミュニケーションをとります。土日の授業はなく、土曜日にはみんなで海や街に出かけたり、現地の学校の文化祭に行ったりするプログラムがあり、現地の学校で友達を作ることができます。日曜日には自由に出かけることができ、主にショッピングに行ったりします。

私がSHIPに参加した理由は、将来仕事に就く時に英語ができた方が有利だと思ったのと、コミュニケーションの手段を増やして、多くの国々の人たちと会話してみたいと思ったからです。

私はこのSHIPを通して英語を学んでいるのはもちろん、みんなと一緒に過ごしている中で、友達の大切さも知りました。困ったことがあったら必ず誰かが手を貸してくれます。つらいことも多くあったけど、その分楽しいことやうれしいこともたくさんあります。この経験を大切に、これからの生活を楽しんでいきたいと思っています。



ポリネシアンカルチャーセンターにて

カナダ中期留学体験報告

3年2組 吉野 真央

カナダでの74日間の留学生活は、私にとってとても貴重で素晴らしい経験になりました。現地の学校は日本の高校と違い、教科が選択制、私服、髪を染めたり、とにかくルールがほとんどないことに驚きました。また教科もヨガ、クッキング、フィットネス、ヘアスタイル&エステ、交通技術などさまざまな教科があり、充実した学校生活を送ることができました。ホームステイでは、ホストマザーから時に厳しく、時に優しくさまざまなことを教えられながら有意義に過ごすことができました。

この留学に参加させてくれた両親や先生、支え合った日本人の8人の仲間などたくさんの方々に感謝しています。今回の留学を通して英語で外国人に物事を伝える難しさを改めて感じたので、将来海外に住み仕事に生かすために、大学でさらに英語を頑張ろうと思いました。



極寒の中、ナイアガラの滝にて

部・同好会活動報告

スキ一部

関東大会出場

関東大会に出場して

3年6組 伊藤 匠人

私は高校に入学してからアルペンスキーを始めました。初めは特に興味があつたわけではありませんでしたが、最初の大会であまりにも不甲斐ない結果に終わったのをきっかけに、本気で練習を始めました。練習すればするほど「楽しい!」「もっと速くなりたい!」という想いが強くなり、明確な目標として「関東大会出場」を掲げました。それから可能な限りスキー場に通って練習を続けました。私が練習しているスキー場は新潟県にあるので車か新幹線を使い、宿泊費もあるのでかなりのお金と労力を使います。そんな状況でも練習をさせてくれた母親や、レーシングチームのコーチ陣、切磋琢磨して練習に励んだチームメート、そしてスキー部の皆と応援してくれた学校の皆に感謝しています。関東大会では納得のいく結果は残せませんでしたが、あのスタート台に立てたこと自体が私にとっての大きな財産になると思っています。この経験を今後の人生に生かしていきます。



全国・関東大会出場

感謝

2年2組 寺崎 涼香

1月29日～31日に開催された第53回関東高等学校スキー大会と、2月4日～8日に開催された第67回全国高等学校スキー大会に出場してきました。関東大会は昨年同様、今年は昨年よりも順位を1つでも上げることを目標にしました。結果は大回転が27位、回転は転倒してしまい、途中棄権でした。大回転は昨年よりも順位が上がって、うれしかった反面、1本目でミスをしてタイムを伸ばせなかった部分が悔しかったです。回転は昨年に続き途中棄権でしたが、攻める部分はしっかりと攻めることができたので、結果に後悔はしていません。インターハイは自分にとって初めての経験で斜面が凍っていて、ふだん滑らない状況でのレースでした。結果は大回転が98位、回転が107位でした。大回転は1本目で大きなミスをしてしまいましたが、気持ちを切り替えて2本目に臨むことができました。2本目は攻めることができたので、今回できたことを次に生かしていきたいと思っています。回転はもともと苦手な競技で、自分の思うように滑ることができず、悔しい思いをしたので、また練習をやっつけようと思います。これからも私の活動を支えてくださるたくさんの方に感謝して、自分のベストな滑りができるように頑張っていきます。



全国大会出場・関東大会第8位

再挑戦

2年3組 市川 紗理奈

1月29日から31日にかけて関東高等学校スキー大会、2月4日から8日にかけて全国高等学校スキー大会に出場しました。今シーズンは関東大会兼全国高等学校スキー大会予選にて大回転種目を失敗してしまい、両大会とも回転種目のみの出場となりました。関東大会は8位、全国大会は55位でした。どちらも納得いく試合内容ではなかったのですが、改めて自分の弱点を見直すことができました。これを踏まえて次の国民体育大会や全国高等学校選抜スキー大会、全日本選手権に向けて調整していきます。

昨シーズンは自分に厳しくなることができず、なかなか思い通りの結果が出ませんでした。そこで私は昨シーズン終了後、カラダ作りに専念しました。その成果を今シーズン実感することができました。ここに来るまでには、たくさんの先生方のご協力や、クラスメート及び友人、家族のサポート、応援のおかげだと感じています。私らしいレース展開をしていけるよう精いっぱい頑張りますので、これからも応援をよろしく願います。



UAE通信 第3号

来年度4月から高輪台高校に入学予定のUAE国民生徒2名が通っているアブダビ日本人学校について紹介します。

◆アブダビ日本人学校

- 国・都市名 アラブ首長国連邦 (United Arab Emirates)・アブダビ (Abu Dhabi)
- 設立年月日 1978年 (昭和53年) 4月15日
- 学校名 アブダビ日本人学校 (Japanese School of Abu Dhabi)
- ステータス アラブ首長国連邦私立学校 (日本国大使館附属学校)
- 運営主体 アブダビ日本人学校運営理事会
- 学校所在地 P.O.BOX8120, Abu Dhabi, U.A.E.

現在の運営は、4月から始まる3学期制。毎朝8:00から15:05まで。週末の金曜日と土曜日は休み。

沿革

1978年4月15日、派遣教員2名により2学級13名編成で開校式を開催する。1979年4月、新たに日本から6名の派遣教員と現地採用教員2名を加えて合計10名の教員で、小・中8学級の53名を教える体制にまで成長する。1990年8月、イラクがクウェートに侵攻。1991年1月、米国中心の多国籍軍がイラクをクウェートから撤退させるという「湾岸戦争」が起きた。その影響はアブダビにも及び、アブダビから出国する家族が増え一時閉鎖したことがあった。1995年1月には皇太子・同妃殿下がUAEを訪問され、全児童生徒が歓迎のための楽器演奏を行った。2004年、アブダビ首長国は、フランス、ドイツ、中国、日本にUAE国民子弟を基礎教育段階から受け入れて人材を育成するように依頼。これを受けて、日本側は、2006年から2名のUAE国民子弟を幼稚園年少組に受け入れる。その後UAE国民子弟を毎年受け入れており、アブダビ日本人学校の特色の一つとなっている。2007年4月には、安倍内閣総理大臣ご夫妻がUAEを訪問され、日本人学校へも来校された。2017年12月25日現在、幼稚園、小中学校合わせて94名の園児・児童生徒が在籍し、うち29名がUAE国民の園児・児童生徒。アブダビ日本人学校は現地校との交流、国内外への修学旅行、アラビア語・英語の学習などアブダビに立地していることを生かした独自の行事も多い。

出典：http://www.jsad.ae/gaiyou/gakkougaiyou.htm



安倍首相ご訪問 (2007)
左端はホーサーニー君、右端はマンズーリ君 (共に来年度入学予定)



サッカー日本代表訪問 (2017)

2017年度学校運営方針

学校運営方針「重点目標」達成に向けた取り組み最終版です。

本校の取り組み Vol.5 ～環境整備～

- ▶ 学校評価による教育活動の確認と改善を行う
- ▶ 危機管理、安全指導を徹底し、「登下校時の緊急避難校ネットワーク」の周知に務める
- ▶ 報告・連絡・相談を密に行う

毎年、前期終了時に保護者、1月には全生徒に「学校評価アンケート」をお願いしています。成果と課題を掲げ、具体的な改善策を練ります。年々改善されていると生徒や保護者が感じられるよう努めてまいります。その中の環境面の一つに、緊急避難校ネットワークシステムがあります。他の私立学校と連携し、登下校中に緊急避難が必要になったとき、私立学校の生徒を保護し情報を共有するというものです。Jアラートが発令されたときも同様です。年度当初に文書を配布してありますが、内容をご確認いただきたいと思います。

「報告・連絡・相談」＝「ホウ・レン・ソウ」の大切さは社会常識となっておりますが、実践できているか、と問われれば、答えに困るかもしれません。職員一同、再確認し、実践していきたいと思っております。

SSH活動報告

サイエンスコミュニケーター

高校3年生のSSHクラスは、特別講座の期間に「サイエンスコミュニケーター (SC)」という授業を行いました。この授業は小中学生にサイエンスの楽しさを実験などを交えて伝えるというものです。1月18日に本校中等部1年生、1月25日に高輪台小学校6年生に発表しました。

SCを終えて

3年10組 武井 月海

私たちは授業の5・6時限目を使い、小学生に向けて、理科の楽しさを伝えるための授業を考えてきました。私たちの班は「酸化と還元」をテーマに、身近な酸化や還元反応などに、自分たちで考えた劇を交えて発表しました。酸化や還元という言葉は皆さんなら知っていると思います。酸化還元反応には酸素以外に電子が関係していることも知っていると思います。しかし、発表する相手は小学生です。酸素は知っていても電子は知りません。私たちが当たり前だと思っていることが通じなく、今まで発表はたくさんしてきましたが相手に合わせて発表を変えることは初めてでした。また今回、私は班で発表を行う以外に司会という仕事もさせていただきました。司会では発表の進行を劇で行い、練習のときは不安でしたが劇の評判も良く、小学生が楽しんでくれたのでとても嬉しかったです。こういった経験は普段なかなかできないので、とてもいい勉強になりました。



小学生・中学生の感想

実験やクイズで楽しく説明をしてくださったので、とてもわかりやすかったです。身近なところで起こるいろいろなことに、理科が関係していることがわかり、もっと調べてみたくなりました。

それぞれの班に特徴があって、わかりやすく、楽しく面白く発表してくれました。あまり理科には関心がなかったけれど、初めて知れたことがあり、奥が深いなあと思いました。

小学校で習ったことを踏まえて教えてくれたので、わかりやすく面白かったです。理科は少し苦手な教科だったけど、この授業のおかげで、

もっといろんな理科の授業を受けてみたいと思いました。この授業で習ったことを忘れないようにしたいです。

理科のいろいろな楽しさがわかりました。また、勉強は理科に関わらずどの教科も楽しんで取り組めばいいということがわかりました。この経験を生かして、中学・高校でも頑張りたいです。

色の見え方などたくさんのお話をわかりやすく説明してくれてうれしかったです。特に静電気の授業では、実験が少し怖かったけど、とても楽しかったです。理科の授業がこんなに楽しいと改めて知りました。また、高校生の授業を受けてみたいです。

学年だより 中1

Tokyo Sightseeing Tour

2月1日、Tokyo Sightseeing Tourに行ってきました。各班、各班、ネイティブスピーカーの先生と一緒に浅草・スカイツリー・上野動物園を散策しました。天候が悪く、途中で雨が降ってきましたが、一生懸命、でも楽しく、英語でたくさんコミュニケーションをとることができました。



スカイツリーから東京の風景を一望



仲見世通りを散策



雨でシャンシャンは元気ないけど皆は元気



ガラスの床の上で



英語での会話は楽しいなあ～



可愛いおサルさん発見



1-A



1-B

百人一首大会

1月31日、百人一首大会を行いました。皆、この日のために百人一首を覚えてきており、白熱した戦いは盛り上がりました。先生方も積極的に参加をし、子供たちとの真剣勝負を楽しみました。



学年だより 中2

3年生になるにあたって

中等部2年生はもう少しすると、中等部で最高学年の3年生になります。本当にあつという間にこの1年が過ぎたように感じます。今回は3年生に向けて、今までの反省とこれからの目標を書いてもらいました。これからの中等部を引っ張っていけるような、頼もしい先輩になることを願っています。

今までの反省

A組 桶谷 直央

僕はとても面倒くさがりで、今まで楽をしてきました。提出期限を守らなくても、テストで悪い点をとってもどうにかなるだろうと考えたりして、全く危機感を持っていませんでした。振り返ってみると、今まで本気になって何かを行ったことなど一度もありませんでした。しかし、2年生の成績を見て危機感を持ち始めました。このまま3年生になってはダメだと感じ、まずは当たり前のことではありますが、宿題をしっかりとすることや提出期限を守ることから始めようと思いました。そして、3年生になったら試験で80点くらいは取れるようにしたいです。中等部3年生としての1、2年生のお手本になれるよう頑張ります。

3年生の目標

B組 諸井 豪太

僕はこの1年間、部活動や校外学習、体育祭などでさまざまなことを経験し、成功や失敗をしてきました。特に失敗や成功をしたものは物理化学部での活動です。僕は物理化学部では多くの研究に挑戦して、かなりの確率で失敗をしてきました。初歩的なことから大きな失敗までさまざまです。しかし、この失敗から学んだこともあります。まず、準備をしっかりとすることです。しっかりと下調べをして計画を立てなければ研究は成功しません。自分はこの失敗を繰り返して、担当の先生に迷惑をかけてしまいました。もう一つは片付けです。もともと、片付けや整理整頓が苦手な部活動でもよく注意されました。これらの経験を生かして、3年生では準備から片付けまでしっかりと行えるようにしたいです。

3年生らしさ

A組 大塚 藍

私は来年から3年生になるので、最高学年としてふさわしい行動をできる人になりたいです。私の中で最高学年とはきちんとメリハリをつけられること、部活動などできちんと上下関係を持って後輩と接することができることだと思います。

まず、メリハリをつけられることについて、私は休み時間終了のチャイムが鳴っても、まだ友達と話をしているときがあるので、それを直して授業のときはきちんと集中できるようにしたいです。

もう一つは、部活動や学校生活の中で先輩後輩の関係をしっかりと持つことです。私は人と話をするとときに緊張してしまい、あまり話すことができないので、3年生になったらもっと自分から積極的に行動ができるようにしたいです。

来年度に生かしていきたいこと

B組 野上 真央

私はこの1年間を振り返って良かった点と悪かった点がいくつかあります。自分にとって一番大きかったことは、ソフトテニス部9人で前夜祭のときに完コピのダンスを披露したことです。もう一つは、体育祭や合唱祭などのクラスごとのイベントで全て勝ったことです。みんなで団結しただけではなく、担任の先生がクラス全体をまとめてくれたので良い結果を残すことができました。しかし、勉強面では負けている部分がたくさんあったので、来年度はクラスのみならず勉強面と運動面を両立させて頑張りたいと思います。

来年度の目標は当たり前のことをしっかりとやり遂げて、部活動を引退したら、新しいことに挑戦していくことを目標にして頑張りたいです。



建学祭



校外学習



体育祭



合唱祭



写生大会



剛健旅行

学年だより 中3

贈る言葉

64名の中等部9期生のみなさんへ

学年主任 上松 未来

みなさんと一緒に過ごせたのは1年間だけでした。短い間でしたが、みなさんの成長した姿をたくさん見ることができました。中等部3年間では、体も心も見違えるほど大きく成長したことでしょう。この成長は、自分自身の努力はもちろん、周りの友達や保護者、先生方など多くの人に支えられたからできたことです。この先もたくさんの人と出会い、目標に向けて努力し、誰からも愛される素敵な大人になることを期待しています。

門出

A組学級担任 渡邊 聡

卒業式まであと3日となりました。卒業式を無事に迎えられるというほっとした気持ちと、当たり前のようにみなさんと過ごしてきた時間が終わってしまうという寂しい気持ちでいます。3年間、本当にいろいろなことがありましたね。一人ひとりがそれぞれの壁にぶつかりながら、成長したと思います。私自身にとっても中身の濃い、忘れられない3年間となりました。卒業式当日は、これまでの思いを含め、元気な返事と歌声で素晴らしい卒業式にしましょう。

感謝と成長

B組学級担任 石川 仁

卒業おめでとう。みんなと一緒に過ごした時間はとても充実したものでした。一人ひとり個性があり、明るく楽しいクラスでした。みんなの成長や団結力を日々感じる事ができたので、毎日教室に行くのが楽しみでした。さて、この成長を自分の頑張りだけと思わず、保護者や仲間たちの力があって感謝しましょう。そして、4月からは中学校生活で学んだことを生かし、新たな仲間とさらなる成長と活躍を目指してください。陰ながら見守っています。

新しい出会いを大切に

学年所属 八巻 嶺

3年生のみなさん。もうすぐ卒業ですが、充実した3年間を過ごせたでしょうか。みなさんと過ごせたのは1年間だけでしたが、体育祭や合唱祭などをはじめ、本当に濃い思い出が残っています。4月からは高校生になりますが、たくさんの新しい出会いがあります。新たなクラスメート、部活動仲間など、これから会う人を大切に充実した高校生活を送ってください。みなさんの成長した姿が見られるのを楽しみにしています。



学年だより 高1

各クラス代表生徒による模範ディベート

1月16日、大学の講義室で日本の政策に関する模範ディベートを行いました。肯定側・否定側双方が的確な主張を展開し、甲乙つけがたい熱戦が繰り広げられました。審判団によるジャッジの結果、4対3で肯定側が勝利しました。

論題:「日本の高等学校はすべての生徒会活動(部活動、委員会活動)において活動時間に制限を設けるべきである。是か非か」

*活動時間の制限については、平日は3時間以内、土・日曜日は4時間以内とする。長期休業中についても、これに準ずるものとする

記録	第二反駁	第一反駁	質疑	立論	肯定側
鈴木 颯太(1組)	山崎 秋桜(10組)	小川 夕輝(2組)	丸山 亮(7組)	奥友 雄大(9組)	

私は今回、模範ディベートに参加するまで、正直ディベートのことをよく知りませんでした。名前は聞いたことがあるものの、そんなものをやるのは自分とは別世界の人間だ、なんて思っていました。実際、いざディベートをやってみると今の私にはないたくさんの技術を必要とされました。堂々とした態度、明瞭な声、さらには一人でも多くの審判を説得するための作戦。どう相手の矛盾を突き、そこからいかに反駁につなげるか。本当に今の私にはない技術が必要でした。私はそれらを今後のディベートの授業で身につけ、これからの生活に生かしていきたいと思っています。(丸山亮)

立論	質疑	第一反駁	第二反駁	記録	否定側
遠藤 翼(5組)	平方 慎人(6組)	三橋 昂起(4組)	井上 春花(8組)	千賀 美有(3組)	

模範ディベートをやって、ディベートの難しさがわかりました。特に大量の資料をまとめ、主張したり反論したりすることがキャパオーバーになりそうで大変でした。しかし、5人で話し合い、協力して取り組めたのでバクセずに進めることができました。私は否定側質疑をしましたが、演台の前で話した時間は30秒程度でした。終わった後「サボってんじゃねえ」と聴衆の人に言われましたが、これについて弁明すると、この時点で第一反駁、第二反駁で主張することは決まっていたので、質疑で聞くことはなかったのです。あしからず。(平方慎人)



まちかどプレゼン2018「サイエンス・ミーティング」でポスター発表を行いました

1月20日に小金井宮地楽器ホールで行われた発表会に、6名が参加しました。

2組 細川 優輝

今回1-2の代表としてまちかどプレゼンに参加しました。発表の内容は建学祭で行った「リポビタンD」とのタイアップ企画についてです。建学祭でとったアンケートをもとにして表やグラフを作成したり、建学祭当日の写真や動画を載せたりしてポスターを作りました。今まで現代文明論の授業などで発表をしたことはあったけれど、他校の人に向けて発表をしたことはなかったので難しいところも多かったです。今回このような体験をして、発表の難さと相手に伝わったときの喜びを感じました。また機会があれば参加したいです。



Takanawa 365days ~6組の空気~

入学してこの1年6組に出会ってから、もうすぐ1年が経とうとしています。この11カ月、とてもあっという間でした。4月に初めて会った時の6組の印象は、会話が少なく静かで、この後どうなるのかなと思っていました。実際11カ月過ぎてきて、今は元気で明るいと6組の特徴だと思っています。でも、それが裏目に出てしまい怒られてしまうところはまだまだな部分です。明るい雰囲気であることは良いことだと思うので、それを生かして最後はみんなで良い方向に進んでいけるように、残りの日数を過ごしていけたらいいなと思います。(羽田実春)



学年だより 高2

心を育む

学年主任 數馬 大介

今年1月、東京でも雪が降ったのは記憶に新しいことと思います。本校のさいたま総合グラウンドも雪に覆われました。高速道路が凍結して、グラウンドに行くことすらできず、雪かきもできなかった日がありました。他の地域に目をやると、2月に福井県で1m以上の積雪があり、車が2日間以上も立ち往生するという出来事も起こっています。

そんな中、とても心が温まるニュースを見ました。豪雪のため車が動かなくなってしまった時、あるラーメン店が、約500人前の料理を、無償でドライバーさんたちに届けたという話です。その店の副店長さんは、大雪の中ふと炊き出しを思いつき、すぐに上司へ連絡しました。上司も「どんどんやって」と快諾し、その時店に余っている食材で料理を作り、動けないドライバーさんたちに無償で提供したというのです。

副店長さんは、1995年の阪神大震災の時にもお店を開けてお客さんに食べ物を提供したことがありました。その時のお客さんの顔が忘れられず、今回の行動に出たそうです。私はこれを聞いて、とても感動しました。とても心温まる話だと思いませんか。「雪で車の中に閉じ込められた人々は、今頃お腹を空かせているのではないか？」と人の気持ちを察し、自分が今できることをした。これこそ“思いやりの心”です。

私たちは、家庭や学校で「思いやりを持って行動しなさい」と言われてきました。それは人の気持ちを慮り、自分ができる最善の行動をとるとのこと。飲食店の副店長さんは、食事を作るという自分のできる最善の行動をとりました。きっと、その後の報酬など求めておらず、困っているドライバーさんたちを助けたいという一心で行動したのだと思います。あえて何かを求めているのなら、「人の笑顔」でしょうか。

生徒諸君が、自ら考えて人のために動き、人を助けることができる、誰かの支えになったり、誰かを笑顔にしたりすることができる、そんな人間になってほしい。これは君を育ててくれている保護者の、そして我々高輪台高校の教員の願いでもあります。私たちは、思いやりを育むための“ココロの話”を、これからも続けていきたいと思ひます。



学年だより 高3

いよいよ卒業を迎えます。今、高校3年生の皆さんはどのような心持ちなのでしょうか。各クラスの代表1名にコメントをもらいました。タイトルは、「卒業に向けて」です。

1組 増子 航海

この3年間、仲間や家族、先生方など多くの方々に支えられてきました。この出会いには本当に感謝しています。これから出会う新しい仲間や環境も大切にしていきたいです。また、自分の夢に向かって努力を続け、今までの経験や知識を生かして大学生活を充実させたいです。

2組 名久井 早紀

高校卒業というものは、子どもから大人への大きなステップだと思ひます。卒業に向けて、入学した時の初心をもう一度思い出し、今まで学んだことを生かした時間の過ごし方をしたいと思ひています。

3組 小林 陸玖

大学サッカー、これが私の次のステージです。高校サッカーで親の支え、チームメートの温かさを学びました。私がサッカーを続けられるのは当たり前のことではないことを知りました。周りの人への感謝を忘れずサッカーを続け、結果という、目に見えるかたちで恩返しをしたいです。

4組 大塚 彩音

私は高校3年間で勉強だけでなく、人と人のコミュニケーションや思いやりの大切さ、助け合い、支え合うことなど多くのことを学びました。これらは、これからの人生でも大切になってきます。高校で学んだことを大学ではもちろん、今後の人生の糧として頑張りたいです。



5組 沼澤 龍之介

春から東海大学に入学するので、勉強などで周囲に遅れをとらないよう、今からしっかり準備をしたいです。具体的には、高校以上に英語の勉強が難しくなると思うので、英会話教室などで英語力を身に付けたり、グローバルな知識も学びたいと考えています。大学4年間を充実したものにしたいです。

6組 大澤 美紀

私は高校生活で希望の学部合格できるよう、日々の勉強と、心から楽しいと思える部活動を一生懸命に頑張りました。またたくさんの友達ができ、そのおかげで充実した楽しい高校生活を送れました。残り少ない高校生活を悔いの残らないよう大切に過ごしたいと思ひます。

7組 兵藤 海来

今思えば、3年間の学校生活はあっという間でした。最後2カ月間の特別講座では、進学先を考慮したクラス編成になり、皆それぞれの道を歩み始めたのだと実感しました。残りわずかな学校生活、得たことを生かして卒業式を迎えたいです。

8組 佐藤 光晟

卒業が刻々と近づいてくると、何事にも勢いのある8組が少し和やかになった気がします。卒業式を控えています、「8組らしく!!」をモットーに最後まで一人ひとりが主役となり、一層心を引き締めて臨めればと思っています。

9組 高山 裕夢

私は卒業に向けて、高校生活でやり残したことをできるだけ消化し、新しい気持ちで大学へ進学できるように頑張っています。勉強の面では基礎的なことを復習し、大学の専門的な勉強についていけるように準備をしています。また、勉強以外でも、高校生でしかできないようなことに積極的に取り組んでいきたいです。

10組 尾上 愛

3年間同じメンバーで、初めはどうなるかわからないクラスでしたが、卒業が近くなり皆にも一体感が生まれてきました。SSH最後の取り組みであるSCでも、皆協力して小学生を楽しませることのできる最高の企画をしました。もう少しで卒業すると思うと寂しいです。

お知らせ

第69回(高校)・第9回(中等部)卒業証書授与式

●時間 3月4日(日) 10時開式 ●場所 本校アリーナ (地下3階)

※保護者の方は9時40分までにご着席ください。

— 高3 高輪会(同窓会)入会式 3月3日(土) —

東海大学付属高輪台高等学校の同窓生の組織として『高輪会』を運営しています。各学年の卒業生より高輪会役員を選出し、その中から執行役員を選出して活動しています。本校の教育活動及び諸行事に協力をすることはもちろん、東海大学傘下の高等学校とも情報交換し親密なつながりを持ち、同窓生の支援を行っています。

行事予定

March 3月

April 4月

- 3日(土) 3年生を送る会(1時限)
短縮授業
高輪会入会式(高3)
- 4日(日) 第69回(高校)・第9回(中等部)卒業証書授与式
- 5日(月) 振替休日
- 6日(火) 月曜日の授業
- 7日(水) 後期期末試験(高1・2:~10日)
特別時程(中1・2)
- 8日(木) 後期期末試験(中1・2:~10日)
- 10日(土) 新入生制服採寸・教材販売(高校延納)
- 12日(月) 生徒自宅学習日
- 13日(火) 答案返却
教科書販売(新高3)
- 14日(水) 生徒自宅学習日(~16日)
- 17日(土) 修了式・離任式
教科書販売(新高2)
- 21日(水) 春分の日
- 22日(木) 基礎力判定試験結果補習(高1・2:~28日)
春期講習(中1・2:~28日)
- 24日(土) 新入生クラス分け試験(高校)
後援会委員総会③

- 2日(月) 新入生登校日
- 3日(火) 第75回(高校)・第12回(中等部)入学式
- 4日(水) 始業式・対面式・就任式
スタディサプリ到達度テスト(高校)
特別時間割(中等部:~9日)
- 5日(木) 健康診断・写真撮影(高1、中1)
特別時間割(高2・3:~9日)
- 6日(金) オリエンテーション(高1) 三保研修(中1:~8日)
健康診断・写真撮影(高2、中2)
- 7日(土) オリエンテーション(高1)
- 9日(月) オリエンテーション(高1) 振替休日(中1)
健康診断・写真撮影(高3、中3)
- 10日(火) 学園基礎学力定着度試験(高校) 外部実力試験(中等部)
- 11日(水) 振替休日
- 12日(木) 全校集会(中等部) 学年集会①(高3)
- 14日(土) 短縮授業 保護者会①(高2・3、中2・3)
- 17日(火) 校医相談日①
- 19日(木) 学年集会①(高2、中2)
- 21日(土) 短縮授業 保護者会①(高1、中1)
- 23日(月) 新入生仮入部期間終了
- 26日(木) 憲法記念講演(高1) 学年集会①(マナー講座)(中1)
研修旅行(沖縄コース)耳鼻科検診(高2)
- 29日(日) 昭和の日
- 30日(月) 振替休日

編集後記

今年の冬は寒波の襲来により日本のみならず世界各地で記録的な寒さとなった。そんな中、春を知らせる暖かい風が徐々に吹き始め、梅の花が至る所で今盛りとなっている。3月は卒業式のシーズン、卒業式は教育課程の全てを修了したことを認定する「終わり」の式であるが、アメリカではcommencement(コメンズメント)、「始まり」を意味する。前向きなアメリカ文化を象徴している。本校でも多くの卒業生が学窓を巣立っていく。不安も多々あると思うが、新しい生活の始まりにあたりそれぞれの夢や目標に向かって歩んでほしい。(ほ)